制作依頼の準備ガイド

何を、誰に、どこで伝えるか。
決まっていることから、動画・画像の依頼内容をそろえましょう。

01 最初にそろえる、3つのこと。

何を伝える？	サービスの特徴、会社の紹介、業務の手順、お知らせなど。
誰に見せる？	はじめて利用する方、提案先、社内の担当者など。
どこで使う？	自社サイト、SNS、YouTube、社内説明、店頭・展示会など。

02 資料の完成度で、頼み方を選ぶ。

資料を生かして動画化

説明内容と読む順番が固まったPowerPoint・PDF・Wordなどから、音声向けの軽い原稿調整と動画化を行います。

資料があるだけで、この範囲に決まるわけではありません。

構成・原稿から制作

テーマやメモ、会社案内、既存ページなどから、伝える順番・原稿・画面を整えます。

原稿の全面的な書き直しや図の作り直しも、必要範囲を確認します。

説明動画の基本目安は、1テーマ・1本、10分以内、主な画面30枚程度、横長16:9。標準レイアウトと簡単な動きで制作します。尺だけで料金は決まらず、制作範囲と総額は個別に確認します。

03 画像・短尺・まとめ依頼の準備。

見本からつくる画像	見本を1つ、サイズを1つ、確定文言60字以内。見本01は使える写真1点。見本02・03は写真なしが基本です。
個別の画像・短い動画	画像は1点あたり文言100字以内。短尺は1本15〜30秒・6場面以内、写真5点まで・文言200字以内。AI音声希望時は原稿100字以内を用意します。
同じ型でまとめて依頼	枚数・本数と、共通デザインや構成を確認。点数・文字数・秒数の上限は1点・1本あたりです。素材は一括入稿し、まとめて確認・納品します。

相談から、使える納品物まで。

正式な制作範囲・総額・日程・支払条件は、見積書等で確かめてから進めます。
このガイドだけで注文・契約・支払いが確定することはありません。

04 最初の相談は、資料の概要だけで。

初回の一般フォームへ、機密資料や個人情報を添付する必要はありません。

「会社案内のPDFがある」「原稿はメモ段階」など、素材の種類と準備状況をお知らせください。実際の素材は、担当者から案内した提出方法でお送りいただきます。

05 制作前・確認中にそろえること。

事実と読み方	商品名、数値、価格、固有名詞の読み方、公開してよい情報を確認。写真・ロゴ・音源等は利用できる条件を確かめます。AIへ渡す資料や範囲も事前に確認します。
確認する窓口	社内の確認をまとめる窓口を1名決め、変更点を一式でお知らせください。素材や方針が変わる場合は、費用と日程を再確認します。
修正の範囲	説明動画2プランの通常修正は、構成・原稿段階と仮動画段階で各1回。当社の誤り・合意内容との不一致の訂正は、通常修正と分けます。

06 受け取るものと、納品後のこと。

説明動画	字幕付きの完成MP4、SRT字幕ファイル、確定ナレーション原稿。
画像・短尺	画像はPNG・JPEG、短尺は合意した仕様のMP4。点数・サイズ・画角は事前に確認します。
利用の説明	合意した掲載先で使うための基本説明と、音声・素材等の利用条件を確認。編集元データ、投稿・設置代行、追加版や継続更新は必要範囲を別途相談します。

完成物を受け取るのが「AIつたえるスタジオ」です。次の作品を自分でつくるための学習・伴走は別の支援として相談でき、基本の納品説明と重ねて請求するものではありません。

用途・資料の有無・希望時期が分かれば、相談できます。

現在の相談窓口：https://pc-alive.com/inquiry/
運営会社：https://pc-alive.com/company/

参照版：proposal-v7-2026-11-09 / 公開前の確認版・条件調整中